



ERST

江原河畔劇場

□□□□ ご利用案内 □□□□

INDEX
運営方針
劇場に関して
支援会員制度
利用料金
使用にあたっての基本書類



〒669-5311 豊岡市日高町日置65-10
TEL: 0796-42-1155 FAX: 0796-42-1156
JR山陰本線「江原」駅東口より徒歩2分
高速バス 全但バス「江原河畔劇場」下車すぐ

【運営方針】

江原河畔劇場は、2020年に劇団青年団の新拠点として設立されました。現在は、一般社団法人江原河畔劇場が運営を行う主催事業や劇団青年団の公演を中心にラインナップされています。

作品を創り、また情報を蓄積していく場として捉え、以下の2点を日本の小劇場のひとつのひな形として提唱し続けています。

- 充実した舞台稽古のできる環境を劇場が整えることにより、作品のクオリティを高める。
- 劇場自体が観客を持ち、そこで表現活動を行うカンパニーが新たな観客と出会う機会を創出する。

【劇場に関して】

・劇場内は完全にフラットな空間となっており、バトンまでの高さは4,260mmです。箱馬および平台を使用し、自由に舞台を組むことが可能です。客席は、鉄骨脚と平台で組まれた仮設客席で、組み替えることも可能ですが、その際は消防申請などが必要です。冷暖房完備。楽屋には、冷蔵庫、無線LANなどがあります。別途、シャワー、洗濯機などが使えます。

【支援会員制度】

江原河畔劇場では、劇場の支援会員制度を行っております。この制度は、観客の皆様からの年会費により劇場を支援していただくとともに、それに応じた形で、当劇場で上演される演目をフリーパスで優先的にご覧いただくものです。

私たちは、劇場支援会員の皆様に頻りに劇場にお越しいただき、作品を鑑賞していただくことで、カンパニー、アーティストが劇場を通して新しい観客との出会いの場を得る機会を創出したいと考えております。

更にアトリエ春風舎(東京都板橋区)、津あけぼの座、テアトル＝ドゥ＝ベルヴィル(三重県津市)、THEATRE E9 KYOTO(京都府京都市)、アートボックス卸町(秋田県秋田市)、アトリエ銘苺ベース(沖縄県那覇市)、アトリエPentA(長崎県長崎市)と包括提携を結び、支援会員制度の共有を実施しております。

このネットワークが全国の観客の皆様および各劇場の利用団体の皆様の行き来を活性化させ、作品の創作・発表の場が広がる一助になれば幸いです。

上記をご理解いただき、連携劇場の支援会員を優先的に観劇させていただくことが、劇場を使用する条件となります。

なお、劇場から支援会員観劇料を精算時にお支払いいたします。

* 1500円/1名(チケット代が1500円以下の場合はチケット料金/1名)

【 利用料金 】

劇場利用料				スタジオ利用料			
	終日 9:00～22:00	9:00～16:00	16:00～ 22:00		終日 9:00～22:00	9:00～16:00	16:00～22:00
平日	99,000円/日	11,000円/時	13,200円/時	平日	33,000円/日	3,850円/時	3,300円/時
土日祝	121,000円/日	13,200円/時	13,200円/時	土日祝	38,500円/日	4,400円/時	3,850円/時

※光熱費込み

※劇場は付帯設備込み

※スタジオで、劇場の照明・音響機材を利用する場合は別途料金を頂きます

※スタジオでの飲食販売はスタジオ利用料に含まれます

＋飲食販売における設備使用料

全日	一律1000円/日
----	-----------

※劇場またはスタジオを利用する方に限り、貸し出します

※キッチンの利用及び、駐車場でのキッチンカーの出店など

機材レンタル料金

レンタル機材	料金
ワイヤレスマイク *劇場利用のみ	1,100円(最大3本まで)
ポータブルスピーカー(マイク1本込)	770円
ポータブルスピーカー専用有線マイク	770円(最大2本まで)
スクリーン・プロジェクター	3,300円

キャンセルポリシーについて

ご利用キャンセルの場合は以下の料金が発生いたします。

	料金
利用日の30日前まで	無料
利用日の14日前まで	利用料金の半額
利用日の13日前から	利用料金の全額

【 使用にあたっての基本書類 】

使用に関する詳細は以下の資料をご参考にして下さい。

<制作さんへ>

<支援会員制度について>

<震災時の対応について>

【事前準備について】

○支援会員制度について

江原河畔劇場には劇場支援会員制度がございます。
パフォーマンスの上演が主に対象となります。
該当する場合は、別紙「支援会員制度について」をご参照ください。

○講演会・イベント日程の設定

21:30以降はスピーカーを通しての音出しは禁止です。
冬季は11:30と17:00に劇場近くの鐘が鳴ります。3月頃からは11:30と18:00に鐘が鳴ります。
17:00に劇場近くの防災無線から音楽が流れます。(1分程度)
開演時間の設定の際のご参考にしてください。

○予約申し込みの設定

原則として団体様で設定していただきます。
劇場支援会員制度が該当する場合には同時期に支援会員予約も開始させていただきます。

○チラシ・当日パンフレット等印刷物の作成

チラシ・当日パンフレット等印刷物の作成の際は、原稿を確認させていただきます。校正期間として、中二日ほどご用意ください。
プレスリリース、マスコミ対応は団体様にお任せします。

○チラシ折り込み

・江原河畔劇場の公演への折り込み

江原河畔劇場でのご希望の公演にチラシを折り込みます。

・劇場関連のチラシをパンフレット等に折り込ませてください。折込の作業は劇場スタッフが行います。

配布予定枚数が決まったらお知らせください。(枚数設定時に余りすぎないようにご注意ください)

○制作打ち合わせ

劇場利用決定後、制作打ち合わせを行います。打ち合わせはZoomまたは、下見にいらっしゃる場合は劇場で行うことも可能です。劇場支援会員に対する受付対応等もご説明します。

【当日の流れについて】

○受付

劇場担当者と受付打ち合わせを行います。
劇場スタッフは受付に入りませんので、あらかじめ人員の手配をお願いします。
設営、撤収、掃除については全て団体様側でお願いします。
宣伝用のポスター、チラシは、劇場のロビーの壁に自由に貼っていただいて構いません。

<両替>

劇場での両替はできません。釣銭は事前にご用意ください。

<ゴミについて>

講演会・イベントで生じたゴミは団体様側で処理をお願いします。
劇場でゴミを捨てる際は、事業ゴミとなりますので指定の有料ゴミ袋を劇場にて購入の上ご利用ください。
別紙「江原河畔劇場利用者様へ」をご参照ください。

<雨天時の対応>

傘立てをご利用ください。館内に傘を持ち込む場合には、傘袋をご用意ください。

<開演前のお客様の誘導>

開場待ちのお客様をロビーに収容しきれない場合、スロープに並ばせるなどの措置を取ってください。

<ロビーでの飲食>

可能です。

<駐車スペースについて>

当劇場にはお客様用の駐車スペースが充分にありません。近隣の有料駐車場をご案内ください。

詳しくは別紙「江原河畔劇場利用者様へ」内の駐車場利用マニュアルをご参照ください。

<来場者数について>

講演・イベント終了後、来場者数を劇場担当者にお伝えください。

○劇場費の精算

劇場費の精算は、振込または現金払いがお選びいただけます。

精算はバラシ終了後をお願いします。

公演期間中の諸経費(コピー代、ゴミ袋代)もまとめて精算します。

支援会員観劇料を現金で受け取りたい場合は領収書を発行して頂くので精算時に印鑑をご持参ください。

精算時に、【動員の記録／チラシ10部／当日パンフレット10部】をご提出ください。

【支援会員制度を通じた「劇場・劇場文化」との出会い】

江原河畔劇場の支援会員制度を行っております。

この制度は、観客の皆様からの年会費により劇場を支援していただくとともに、それに応じた形で、**当劇場で上演される演目をフリーパスで優先的にご覧いただく**ものです。

私たちは、この劇場支援会員制度を通して、舞台芸術の成熟だけでなく、日常生活における芸術と人とのゆるやかなつながりの場として、「劇場・劇場文化」との出会いを提案できればと考えています。

【劇場支援会員の観劇】

江原河畔劇場の現在の劇場費、及び、様々な支援は、この支援会員制度によって維持されています。

そのため、劇場支援会員の予約を優先的に受け付けていただくことが、江原河畔劇場をご利用いただく条件となっています。

劇場支援会員は「その年度の初めに、誰よりも早く、年会費という形でチケットをご購入いただいたお客様」です。そのことをご理解いただき、予約・入場を受け付けていただくよう、お願いいたします。

<予約>

○劇場支援会員は基本的に前日まで各ステージの予約をすることができます。

○劇場支援会員の観劇については、公演終了後に、以下のとおり支援会員観劇料をお支払いいたします。

○実際に観劇された支援会員の人数分のチケット料金を精算します。

* チケット料金 / 1名 (上限1,500円) *

○劇場支援会員は、原則一般予約受付前から専用システムを経由し観劇予約をすることができます。

○各ステージの「支援会員の観劇予約受付停止」は、「劇団側の売り止めの後」となり、カンパニー側のホームページや各種プレイガイド等で予約・購入が可能な場合は、支援会員の観劇予約をストップすることはできません。

○公演初日約1カ月前になりましたら、週報というかたちでメールにて予約状況をお伝えいたします。

○最終的な予約状況は、各ステージ受付開始前に一覧表にしてお渡しいたします。

○公演当日にお渡しする予約一覧表に氏名が掲載された支援会員を対象に、支援会員観劇料をお支払いいたします。

○劇場側として支援会員の観劇記録を控えておく必要があります。支援会員予約の 一覧表は、実際に来場された方にチェックを入れていただき、終演後に劇場スタッフにご提出ください。

<入場>

○支援会員が「当日券」で来場された場合、会員特典での観劇は可能ですが、「発券」「入場順」ともに、一般当日券のお客様と同じ優先順位で構いません。

○来場者制限等の目的で当日券を事前予約制にする場合は、支援会員も一般のお客様と同様にカンパニー側で予約・管理を行っていただきます。その際、支援会員に関しては「支援会員番号」もあわせて控えていただき、観劇支援会員予約一覧表とともに来場者情報の提出をお願いいたします。

【ガイドライン】

1. 講演会・イベント中に地震が起きた際の、一時停止・継続・中止の判断は、基本的に団体様に委ねます。
2. 避難誘導は、劇場と団体様で連携し行います。
3. 避難経路、懐中電灯、非常灯の位置などをあらかじめ確認してください。

【地震がきたら】

1. 強い揺れがあった際も慌てず、揺れがおさまるまで劇場またはスタジオ内で待機してください。
 - ・照明機材、吊り物の下から避難してください。
 - ・お客様は客席位置で待機していただく。
2. 火元の始末を行ってください。
3. 扉を開けてください。
4. 劇場スタッフと連携し、震源、震度や、公共交通機関の情報を収集を行ってください。

【停電になったら】

1. 懐中電灯を使用してください。
2. TVやラジオで情報収集を行ってください。

【講演会・イベントを中止する場合】

- ・避難誘導を行ってください。

【講演会・イベントを継続、再開する場合】

1. お客様に今後の対応、方針をアナウンスを行ってください。
2. 吊り物などの安全確認を行ってください。

【指定緊急避難場所】

1. ワークピア日高
2. 日高地区コミュニティーセンター
3. 豊岡市役所日高庁舎
4. 日高小学校
5. 日高文化体育館

